

令和6年度青少年育成関係団体懇談会

令和7年2月7日（金）かでの2・7

青少年の育成活動を効果的に推進するために関係団体・機関が一堂に会し、相互の連携協力や活動を巡る課題について、意見交換を行う懇話会を開催しています。

今年度は、10団体・4機関が集まり、はじめに地域でこどもたちの居場所づくりに力を入れている、NPO法人E-LINK（札幌市）代表理事の日向 洋喜様から「地域とのつながりがこどもたちを育むーなまらツナガル、トカイナカー」というテーマで話題提供をいただきました。その後、「つながる」をテーマに各団体からの連携・協力している関係団体・機関との活動内容等を発表し、意見交換や情報共有により、相互の理解を深めました。



【話題提供の要旨】

思 い

「こども時代にいろいろな出会いをしてほしい」「人と人とのつながりを広げたい」「都会だけど田舎のような地域をつくりたい」との思いから、2017年ゲストハウスで学童保育を始めた。地域の協力をえるために人脈をたどって、「こどもたちと遊びに行っていていいですか？」「お話だけしてもらえませんか？」「お礼は活動紹介くらいなのですが大丈夫ですか？」など、ただただシンプルにお願いをしてきた。

活 動

- ・学童保育～大人と一緒に絵かきやサッカー、ダブルダッチや空手を教わる。
- ・フリースクール～「好き」を見つける・広げる。やりたいこと・興味あることを聞きながら支援している。
- ・寺子屋プロジェクト～地域のお寺で盆踊りお泊まり会をする。日常的にこどもが集まる場所になった。
(P1. 参照)
- ・地域食堂～毎週月曜日、お寺に赤ちゃんから高齢者まで誰かが訪れる。
- ・喫茶こどもし（自主学習塾）～高校生以下無料（大人の代金の20%を還元）
勉強だけでなく社会性も学んでいる。
- ・ハロウィン～地域の人とのつながりをさらに広げたい。当初25店舗から現在40の店舗が協力してくれている。

成 果

- ・こどもが中心にいて地域が笑顔になった。
- ・少しずついろんな場面で声をかけてくれる人たちが増えた。
- ・こどもの、大人の、地域のニーズも見えてきた。 など

